

あわら市・香美市姉妹都市交流事業  
香美市立やなせたかし記念館 アンパンマンミュージアム開館 30 周年記念

# やなせたかし展

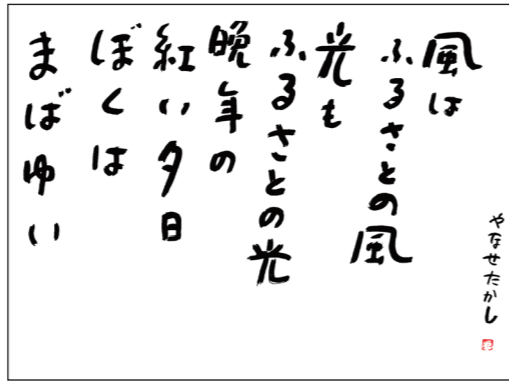
ゆめはこぶ言葉とうたう絵たち



1.『アンパンマンとべろべろまん』(フレーベル館、1984年)



2.『詩とメルヘン』1996年6月号表紙紙絵「ポスターがすこしめくれて草いきれ」



3.『ふるさと』

7月18日(土) - 9月27日(日)

金津創作の森美術館 アートコア

開館時間 10:00 ~ 17:00 (最終入場は 16:30)

休館日 月曜日/祝日の場合は開館、翌平日休館 ※8月10日(月)は開館  
観覧料 一般 800円(600円)、中・高生 600円(400円)、3歳以上・小学生 400円(300円)、65歳以上・障がい者各半額、障がい者の介護者(当該障がい者1人につき1人)・2歳以下無料 ※( )内は20人以上の団体料金

アンパンマンの作者・やなせたかし(1919-2013)の故郷・高知県香美市とあわら市は姉妹都市として交流を続け、本展の開催は8年ぶりです。漫画家・詩人・絵本作家・イラストレーター・編集者として多彩な才能を発揮したやなせの作品には、「生きること」の喜びや哀しみが静かに息づき、見る人をそっとメルヘンの世界へと誘います。本展では、やなせの手掛けた絵本原画や『詩とメルヘン』掲載作品など約145点を紹介します。心をあたたかく灯す、やなせたかしの世界をぜひご堪能ください。



やなせたかし

1919年2月、高知県香美市出身。東京高等工芸学校工芸図案科(現・千葉大学工学部)卒。漫画家、絵本作家、詩人、編集者、イラストレーターなどとして幅広く活躍した。73年、絵本「あなぼんまん」(フレーベル館)を出版、同年から30年にわたり、雑誌「詩とメルヘン」(サンリオ)の責任編集を担当。88年、アニメ「それいけ!アンパンマン」のテレビ放送が開始されるや爆発的な人気となり、今も子どもから大人まで絶大な支持を集める。2013年10月逝去。

写真提供:(公財)やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団  
©やなせたかし(公財)やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団

Shopには、やなせたかし記念館オリジナルグッズがたくさんあるよ!



特設shopは無料でご覧いただけます。

アンパンマンサブレ缶 1,210円(税込)

関連イベント 会期中、その他のイベントも開催予定! 内容が変更となる場合もあります。詳細はHPをご覧ください。

★おはようミュージアム 7/18~8/30の期間

土・日・祝日、お盆は朝9:00から開館。

★自分のヒーロー! 缶バッジづくり

オリジナルのキャラクターを作って缶バッジにしよう!

日時:9月5日(土)、13日(日)10:00~

定員:各日程 先着30人(定員に達し次第、受付終了)

会場:ホワイエ ※要展覧会観覧券(当日券)

★ミュージアム・ベーカーリー

日時:7月19日(日)限定 会場:展覧会特設shop

★図書館コラボ

芦原・金津図書館、市内読み聞かせグループによる

やなせたかしの絵本読み聞かせを開催。

日時:8月1日(土)、8月22日(土)11:00~(30分程度)

会場:研修会議室 ※要展覧会観覧券(当日券)

●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 休館日/月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)

●森のキッチン TEL.37-4326 定休日/月・火曜日(祝日の場合営業、翌平日休業)



## 花と緑でつながるまちづくり

◆4月23日(木) 北潟湖畔ガーデン



## 児童がゴルフ体験と観戦を満喫

◆5月7日(木) 細呂木小学校・越前カントリークラブ



伊井・細呂木小学校の児童が、ジャパングルフツアー選手会の協力のもと、スナッグゴルフを体験しました。その後、伊井小学校の児童は、越前カントリークラブで開催中のプロゴルフツアーを観戦しました。児童たちはいきいきと体験や観戦を楽しみ、ゴルフの魅力に触れるとともに、市の豊かな自然を感じていました。

## 女将の酒 13年目の田植え始まる

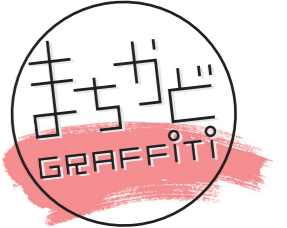
◆5月27日(水) 剣岳ファーム・圃場



あわら温泉女将の会が酒米の田植えを行い、今年で13年目を迎える「日本酒『女将』プロジェクト」が本格的に始動しました。

福井県立大学創造農学科の学生や酒蔵関係者が協力し、地域ぐるみで一体となって作業に取り組みました。また当日は、石田 篤人知事も田植えに参加し、丁寧に苗を植えていました。参加者は、福井を訪れる人をもてなす地酒づくりに向けて、思いを新たにしました。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!



特定非営利活動法人 awarart が、「緑の都市賞」の緑の市民協働部門において奨励賞を受賞しました。

同団体は、北潟湖畔ガーデンを拠点に、花と緑を生かした交流の場づくりや環境保全活動、地域資源を活用したまちづくりに長年取り組んできました。多様な世代や分野の人々が連携した継続的な活動が評価されたもので、今後も地域の魅力向上や持続可能なまちづくりへのさらなる貢献が期待されます。

## 人権の花で育むやさしい心

◆5月8日(金) 細呂木小学校



人権啓発事業の一環として「人権の花運動」が行われ、細呂木小学校1・2年生の児童が3種類の花の苗を植えました。児童たちは、互いに声をかけ合いながら助け合う姿を見せ、思いやりや協力の大切さを学んでいました。

人権擁護委員から「花にも命があります。水やりをして大切に育ててください」と声をかけられると、児童たちは命を大切に作る心ややさしさを育てていました。

## 図上訓練で風水害対応力強化

◆5月27日(水) 市役所



出水期を前に、風水害対策図上訓練を実施し、市職員のほか県や福井地方気象台、自衛隊福井地方協力本部の協力のもと、約50人が参加しました。

訓練では、大雨による土砂災害や洪水を想定し、気象情報や河川水位の把握、避難情報の発令、災害対策本部の運営など一連の手順をロールプレイング方式で確認しました。参加者は、情報共有と迅速な意思決定の重要性を再認識し、災害対応力の向上を図りました。市では、今後も関係機関と連携し、市民の安全確保に努めていきます。